

赤ちゃんとお楽しみ 絵本ガイド



赤ちゃんにも絵本を

0歳児の赤ちゃんに絵本はまだ早いのでは？と思われるかも知れませんが、まず一緒に絵本を開いて楽しんでみてください。

赤ちゃんは大好きな家族に優しく語りかけられるひとときが大好きです。絵本には赤ちゃんに語りかけるのにピッタリな要素がたくさん詰まっています、親子が仲良くなるための手助けになります。

最後まで読まなくても…と思わずに好きなページを開いて赤ちゃんの反応を見たり、言葉かけをしたりして赤ちゃんの気持ちに寄り添ってあげてください。

ブックスタートとは？

「赤ちゃんと一緒に絵本を開いて楽しむ時間」をすべての家庭に届ける活動です。

絵本を読む楽しさ・気持ちを親子で分かち合う、

Share Books《シェア・ブック》という考えに基づいています。

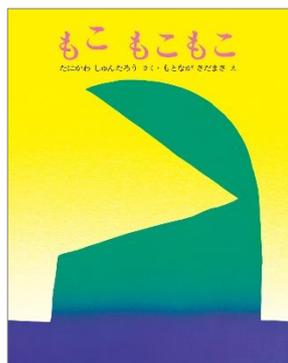
千代田区では、千代田保健所で実施している乳児3・4ヶ月検診で

千代田図書館がブックスタートを行っています。

はじめましてのえほん

まずは難しく考えずに絵本を開いて、一緒に遊んでみてください。

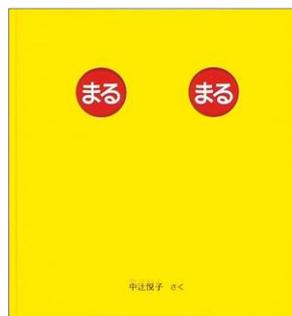
はじめて楽しんだ絵本は、赤ちゃんにとっても家族にとっても、心に残る大切な本になります。お気に入りの1冊を探してみてください。



『もこもこもこ』

谷川俊太郎 作 元永定正 絵 文研出版

なにかが、もこっと出てきたよ。
ふしぎな動きと響き、
あざやかな色が魅力の1冊。
しーん……もこ。



『まるまる』

中辻悦子 作 福音館書店

ふたつのまるといろんなかたちで
もしかしておかおかな？
ページに開いた穴が雰囲気を変える、
手でもあそべるしかけえほん。



『くっついた』

三浦太郎 作 こぐま社

いろんなものが「くっついた」えほん。
おててが、おはなが、ほっぺが、
ぴたっと「くっついた」！
読みながらいっしょに「くっついた」！



『ごぶごぶ ごぼごぼ』

駒形克己 さく 福音館書店

聞いたことがあるかもしれない、
なつかしい音の響きがたくさん。
穴が開いたところから、
つぎの色をのぞき見してみて！



ことばの響きがおもしろいえほん

赤ちゃんが絵と言葉に興味を持つためには、絵がくっきりと明快であり、言葉には心地よいリズムがあることが必要だと言われています。耳で絵本を楽しむ赤ちゃんにとって「ころころ」「びりびり」などのリズムカルな音は、耳でキャッチしやすい言葉とされています。



『じゃあじゃあ びりびり』

まつのりこ 作・絵 偕成社

みずって、どんな音？
かみって、どんな音？
おうちにあふれるいろんな音を
いっぱい集めたえほん。



『がたんごとな がたんごとな』

安西水丸 さく 福音館書店

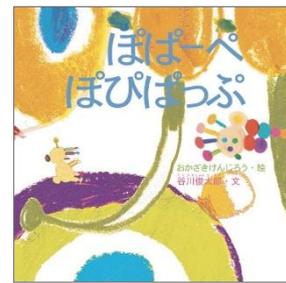
きしゃがいきます、かたんごとな。
えきでまっています、のせてくださーい。
くり返すがたんごとなが
耳にたのしく響くえほん。



『ころころころ』

元永定正 さく 福音館書店

いろだまがいろんなところをころころころ…
お気に入りのいろだまを追いかけたり、
いろだまのころがる道をなぞってみたり、
いろだまといっしょにころがってみて。



『ぼぱーぺ ぽぴぱっぷ』

おかざきけんじろう 絵 谷川俊太郎 文 クレヨンハウス

耳にのこる響き、ぱ・ぴ・ぷ・ぺ・ぼ。
かづよく鮮やかに色があそび、
ぱぴぷぺぼが跳ねまわるふしぎなえほん。
いっしょにはぱ・ぴ・ぷ・ぺ・ぼ！





いっしょに遊ぶえほん



『ぴよーん』

まつおかたつひで 作・絵 ポプラ社

おや？かえるがいるよ……
からだをのばして、ぴよーん！
おともだちも、ぴよーん！
みんなも「ぴよーん」できるかな？



『ペンギんたいそう』

齋藤 槇 さく 福音館書店

ペンギんたいそう、はじめるよ。
てをぱたぱた、くびをのびー、
あしをさゆうでいっちに、いっちに。
じょうずにたいそうできるかな？

お友だちが出てくるえほん



『いない いない ばあ』

松谷みよこ 文 瀬川康男 絵 童心社

お友だちといないいないばあをします。
いないいない……どこいった？
とびっきりの笑顔で
いないいないばあ！



『でてこい でてこい』

はやしあきこ 作 福音館書店

だれか、かくれているよ。
かくれているお友だち、
「でてこい」って呼んでみよう。
でてきてくれるかな？





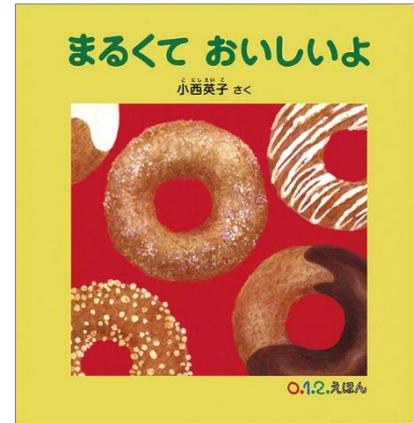
おいしい食べもののえほん



『くだもの』

平山和子 さく 福音館書店

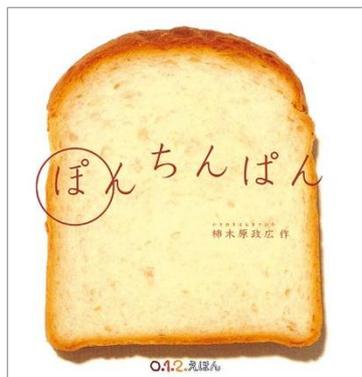
みずみずしくてあまーい
くだものがたくさん！
つい手がのびちゃう、さあどうぞ。
みんなはくだもの好き？



『まるくておいしいよ』

小西英子 さく 福音館書店

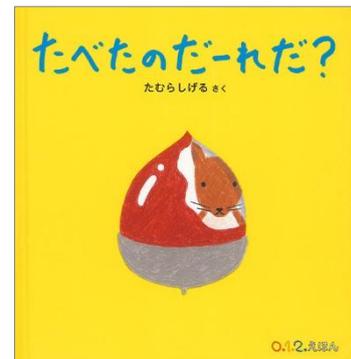
まるくておいしいもの
だいしゅうごう！
みーんなおいしいものだけど、
好きな「まるいもの」あったかな？



『ぽんちんぱん』

柿木原政広 作 福音館書店

ぱんがおいしくなる
まほうのあいことば！
おまじないかけてちぎったら、
どんなお顔のぱんかしら？



『たべたの だーれだ？』

たむらしげる さく 福音館書店

あれれ、たべたのだーれだ？
もぐもぐしてたら見つかった！
食べられた穴のおこうから、
食べたお友だちがこんにちは！





わらべうた

わらべうたは古くから子どもをあやす「子育ての技」とも言われ、
親子のふれあいを助ける力があります。

赤ちゃんと一緒に身体と身体をふれあい、声をかけあって遊んでみてください。



『赤ちゃんのごきげんがよくなる 12のわらべうたえほん』

小林衛己子 編 あべななえ 絵 ハッピーオウル社
抱っこやおんぶをしながら
赤ちゃんとお母さんが一緒に楽しめる
わらべうたあそびのえほんです。



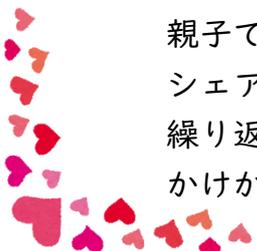
『おはようからおやすみまでの 12のわらべうたえほん』

小林衛己子 編 おおいじゅんこ 絵 ハッピーオウル社
顔を洗ったり、お昼寝をしたり、
赤ちゃんとお母さんが一緒に過ごす
一日のわらべうたえほんです。



幸せな心の記憶

幼いころに親子で絵本を開くひときは、
子どもにも親にもずっと心に残る幸せな思い出です。
そして赤ちゃんは、その温かい「声の愛情に包まれた時間」を
幸せな記憶として心の中にしまって成長していきます。
また、読んであげる家族にとっても、心やすらぐひとときになります。
子どもが字を読めるようになって、いくつになっても、
読み聞かせは続けて良いものです。
親子で絵本を囲んで楽しめる時間は短いので、
シェアブックできる時間をどうぞ大切にしてください。
繰り返し読んだ絵本が、いつか家族にとって
かけがえのない思い出の1冊になるかもしれません。



もっともっと 読めるようになったら……

ことばの響きやリズムで絵本の楽しさをたくさん感じる事ができたら、
少し長いお話にも触れてみましょう。
わくわくやどきどき、子どもの体験の広がりを絵本で感じる事ができます。



『おつきさまこんばんは』

林明子 さく 福音館書店

まんまるお顔のおつきさまが、
にっこり笑っていいお顔。
裏表紙のあっかんべーも愛嬌たっぷり。
まねしていっしょに、べー！



『きんぎょが にげた』

五味太郎 さく 福音館書店

きんぎょばちの中から、
きんぎょがにげちゃった！
きんぎょ、どこにいった？
いっしょにきんぎょを探して遊ぶ絵本。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやまけん もりひさし わだよしおみ さく こぐま社

しろくまちゃんが
おかあさんといっしょに
ほっとけーきをやきます。
おいしいほっとけーき、できるかな？



『うずらちゃんのかくれんぼ』

きもとももこ 作 福音館書店

うずらちゃんと、ひよこちゃん、
なかよくかくれんぼ！
見つけられるかな？
かくれんぼといたいいないばあの絵本。

千代田図書館 おはなし会

千代田区立千代田図書館では毎月おはなし会を行っています。

■赤ちゃん向けおはなし会

絵本の読み聞かせや親子で楽しめるわらべうた・手遊びなどを楽しむ会です。

日時：毎月第2日曜日 11:00～

場所：千代田図書館 10階子ども室

対象：乳幼児（0才～2才くらい） 参加無料

※詳しくは千代田図書館までお問い合わせください。

四番町図書館 おはなし会

千代田区立四番町図書館でも毎月おはなし会を行っています。

■どようびおはなし会（赤ちゃん向け）

絵本や手遊びなどをして一緒に楽しい時間を過ごすおはなし会

日時：毎週土曜日 11:00～

場所：四番町図書館2階児童室

対象：赤ちゃん向け

※詳しくは四番町図書館までお問い合わせください。

赤ちゃんとお楽しむ 絵本ガイド

発行 2011年7月

改訂 2025年4月



千代田区立千代田図書館

〒102-8688

千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10階

TEL 03-5211-4290

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/>